

平成 30 年度 横浜市養育支援ヘルパー派遣事業受託申込書

(注) 本件については、平成 30 年度予算が横浜市議会において議決されることが条件となります。

当法人は、「横浜市養育支援ヘルパー派遣事業」の受託を申し込みます。

平成 年 月 日

<応募条件>

次に挙げる 1 及び 2 の要件を満たす事業者であること

1 次のすべての要件に該当する事業者であること

(1) 平成 29・30 年度横浜市一般競争入札有資格者名簿において、
営業種目「333 福祉サービス」を登録していること

(2) 市内企業であること

2 次のいずれかの条件を満たす事業者であること

(1) 介護保険法の規定に基づく訪問介護事業所の指定を受けていること

(2) 公益社団法人全国保育サービス協会に加盟していること

(3) 保健師、助産師、看護師、保育士又は幼稚園教諭のいずれかの資格
を有する者をもって育児支援事業を実施していること

(法人名)

(業者コード)

(代表者役職)

(代表者氏名)

(住所)

(事業所名)

(事務担当者名)

(TEL/FAX)

(E メールアドレス)

【裏面に続く】

(本事業に係る研修計画時期及び内容)

介護保険法に規定する訪問介護事業の指定を受けている事業者の場合
(事業所名及び事業者番号【複数ある場合は代表1か所】)

保健師等有資格者をもって育児支援事業を行っている法人等の場合
※あわせて定款の写しをご提出ください
(有資格者名【代表する1人】)

(資格を証する免許等の種類・授与権者・番号)

派遣の参考とするため、お手数ですが、次の項目について回答してください。

- 1 派遣可能な地域 ※該当するマークを()に記入
○ 派遣可能、 × 派遣不可
鶴見区()・神奈川区()・西区()・中区()・南区()
港南区()・保土ヶ谷区()・旭区()・磯子区()・金沢区()
港北区()・緑区()・青葉区()・都筑区()・戸塚区()
栄区()・泉区()・瀬谷区()
- 2 派遣可能な時間帯 _____ 時 _____ 分から _____ 時 _____ 分まで (24時間で記入)
- 3 派遣可能な曜日等 ①土曜 可 ・ 不可 ②日曜・祝日 可 ・ 不可
- 4 現在、横浜市産前産後ヘルパー派遣事業以外に実施している事業内容 (該当の場合は○印を記入)
①介護保険法上の家事援助 ()
②ホームヘルプサービス (居宅介護等事業) の家事援助 ()
③ひとり親家庭等自立支援事業の家事援助 ()
④その他の事業を実施している場合に記入 ()
- 5 他言語で対応できるヘルパーがいる場合の言語 (該当の場合は○印を記入)
英語・中国語・ハングル・スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語・その他 ()

【本申込書は、平成30年2月19日(月)までに提出(必着)してください。】